

松蔭中学校・高等学校美術部の挑戦

おおさかキャンバス推進事業 2016

『おおさか福笑い』

太陽の塔を、振り向かせろ！



圧倒的存在感を放つ太陽の塔を借景キャンバスに、アドバルーン顔パーツを浮上させ、塔の重要な要素である「顔」を巨大な福笑いの上書きする。





「もっと右、いや左〜っ！」



訪れた人々に、顔パーツを動かす指示を出してもらいます。が、全然いうことをきかない美術部員！どこへ行く！？



お客さんがかぶるパターンも！



風向きや美術部員の好き勝手な動きによって、全然思い通りの顔にならない。だが、それがいい！1970年万博において、「人類の調和と進歩」というテーマに、真っ向からの対極主義で挑んだ岡本太郎氏に共感心と対抗心を持って私達が出した答えが、予測不能の福笑いです。

おい、太陽。振り向いてくれたかい？